

集計結果と回答（2019年11月実施分）

2019年11月に利用者の保護者の皆さま（15名）を対象にアンケートを実施しました。

株式会社創翔の里

回答いただきました皆さま、ご協力ありがとうございました。これからもよろしくお願ひ致します。

かぼすの丘 亀川 職員一同

		チェック項目	 はい  どちらとも いえない  いいえ	ご意見・回答 <small>青字：かぼすの丘</small>
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか		・学年の大きな子と小さな子のスペースが一緒だともめる。 ⇒年齢や状況の変化によってスペースの確保に努めています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか		・子どもが不満を持っている。 ⇒人員基準は、適切に配置できております。学習会や自己研鑽、外部研修会の参加を通して専門性の向上に努めます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		・見たことがないので ⇒現在、利用されている利用者様には適切であると判断しています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか		⇒モニタリング会議や送迎時・面接での定期的な会話の中で、ご自宅・学校での様子などを聞きながら計画を立てるようにしています。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか		⇒職員間で活動の打ち合わせ等を行っています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		⇒今後、検討して行きたいと思います。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか		⇒契約の際に、負担額などを含めて説明をするようにしています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか		⇒送迎時や連絡帳などを利用し、様子についてお伝えしています。今後も、細目に保護者様と情報交換を行いながら支援に努めて行きたいと思います。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか		⇒月に1度の面談を行うようにしています。面談が困難な保護者様には、電話連絡や連絡帳などで情報交換を行うようにしています。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		⇒保護者参加での行事は行っていますが、保護者だけの会は現在計画中です。決まり次第、報告をさせていただきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		・苦情などありません。 ⇒万が一苦情等が発生した際は、早急に対応できるように取り組んで行きたいと思います。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		⇒全職員に様子を送迎時などにお話するよう再度、徹底して行きたいと思います。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか		⇒毎日の活動の様子については、Facebookを更新しております。活動表やかぼす便りに関しましては保護者様へ配布するようしております。

	⑭	個人情報に十分注意しているか		⇒今後も職員間で徹底していきます。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		・地震など災害時の避難場所が明確になっておらず、不安である。 ⇒各マニュアルの周知を図り、分かりやすく説明をしております。連絡方法などに関しましては、今後の課題でもありますので、職員一同で話し合いをしております。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		⇒年に2回の避難訓練を職員・利用者さんで行うように活動に取り入れております。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか		・とても楽しみにしています。 ⇒今後も、子ども達を楽しみながら通所して頂けるよう行事などへも工夫をしながら保護者様へも安心して頂けるよう取り組んでいきたいと思ます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか		・親は感謝しかないが、子どもが不満を持っている。 ⇒これからも保護者の皆様方や子どもたちの声を真摯に受け止め、意見も、どんどん取り入れながら職員間で支援方法を検討していけるよう努めてまいります。

<< 要望等 >>

- ・ Facebook等で活動の様子を見たり、楽しかったという話を聞きます。
- ・ かぼすに通い始め、学校ではまだじっとするのは難しいようですが、家では以前より落ち着いていると思います。以前の学童では、親子ともども一部職員に対しての不信感もあり、理解してもらえず問題行動も多かったのですが、現在は「かぼすは安心して過ごせる所」と認識し、日々の活動を楽しんでいます。些細なことで以前の学童でのことを思い出すのか「あの先生には警戒してる」「距離を置く」などと言うことがありましたが、そう思った原因や理由など自分の気持ちをちゃんとと言えるようになったのだと、先生方との関わりで変化を感じています。ありがとうございます。母親→父親（その逆も）で日々報告をしていますが、なかなか伝わらないことも多く、両親揃って直に先生方と話せる機会があると良いかなと思います。
- ・ 家庭状況に合わせて、柔軟に対応していただき、大変助かっています。
- ・ 子どもの目に映る状況を加味して欲しい（不公平感等）
- ・ 変更が苦手なので、活動等良い変更も悪い変更も配慮してもらいたい。

<< 回答 >>

- ・ Facebook等で活動の内容や子どもたちの様子を、毎日配信を続けていきます。また月一配布の「かぼす便り」の内容もより充実できるよう工夫していきます。
- ・ 年齢や状況の変化に対応した活動スペースの場合分け等に努めます。
- ・ 事業所を取り巻く環境等についても、情報発信していけるようにいたします。
- ・ 緊急時対応マニュアル等の説明の徹底を図り、避難方法や避難場所等を周知し、避難訓練を通して理解していただけるように努めます。
- ・ 子どもたちとの会話や活動等、日々の関わりを通して、子どもたちの抱く「不公平感」を取り払っていきたくと思います。
- ・ 活動等の変更は事前に伝えるように努めます。やむを得ず、急な変更の際は丁寧な説明と理解が出来るように努めます。
- ・ 保護者の皆さまと情報交換の場を設け、広くご意見やご要望をお聞きしていけるよう、また個別に情報交換の為に月に一度程度のご家庭との連携も進めていきます。
- ・ これからも保護者の皆様方や子どもたちの声を真摯に受け止め、利用して良かったと感じて頂けるように努めて参りますので、ご指導ご鞭撻のほどをよろしく願いたします。